後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　施策評価シート

１．基本情報

基本目標	5	持続可能なまちづくり	担当部	町民生活部
基本施策	3	住民に便利な行政サービスの提供		
単位施策名称	1	多様な行政サービスの提供		
施策の方向性	●情報セキュリティに留意しながら、住民が便利で利用しやすい窓口の業務の充実を図ります。 ●南交流センター、つばき館では、地域に身近なサービス提供の場として、利用しやすい窓口と行政情報の提供を図ります。 ●場所や時間を選ばないICTの特性を活用した各種情報や住民サービスを提供し、利便性の向上を図ります。 ●業務システム等を安定的に運用するとともに、ICT資産の最適化を進め、行政事務の一層の効率化を図ります。			

２．施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1	個人番号カード交付率	%	目標値		40.0	50.0	60.0	80.0	100
			実績値	16.4	48.1	74.0	83.0	90.9	100
			達成状況		達成	達成	達成	達成	達成
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						

３．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

R3	平日来庁することが難しい住民の利便性に配慮した夜間・休日窓口の開設や、役場ロビーにおける申請サポートを実施し、個人番号カードの交付促進を図りました。
R4	夜間・休日窓口、出張窓口を設けることで、住民の利便性が向上しマイナンバーカードの交付件数を順調に伸ばすことができました。
R5	マイナポイント事業について、受付を外部委託をするなど人員体制を整備したことにより、順調に実績を上げることができました。
R6	出前講座の複数回の実施や、申請サポートの委託を郵便局へ引き続き実施するなど、交付率の向上につながる取組みを行いました。
R7	夜間・休日窓口の開設、申請サポートの実施等、交付率達成につながる取組みを実施しました。

・評価及び対応方針

R3	目標は達成しています。更なる交付促進として出張申請など申請サポートを行う必要があります。
R4	令和5年度以降は交付率の鈍化が予想されるため、更なる利便性向上に取り組みます。
R5	実績の伸びが鈍化してきており、申請や取得のサポートについて拡充を行うとともに、更なる利便性向上に取り組みます。
R6	自宅等における申請サポートを外部委託し、取得困難者向けの支援を行うことにより、実績の底上げを図ります。
R7	目標は達成しています。引き続き申請や取得のサポートを行い、実績の維持に努めます。

【参考】施策の推進に要したコスト（事務事業）　　（単位:千円）

No.	事業名称	R3	R4	R5	R6	R7	計
1	個人番号カード交付促進事業	27,658	15,393	19,392	11,871	15,131	89,445
2	新たな業務スタイル推進事業	8,939	2,024	2,024	367,024	5,919	385,930
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		36,597	17,417	21,416	378,895	21,050	475,375

後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

１．基本情報

総合戦略	

事務事業の名称	個人番号カード交付促進事業	事業番号	531101
担当部署名	町民生活部　　住民課		
政策体系			
基本目標	5 持続可能なまちづくり		
基本施策	3 住民に便利な行政サービスの提供		
単位施策	1 多様な行政サービスの提供		

２．活動実績

年度	活動実績
R3	○ 平日に来庁することが困難な住民の利便性に配慮し、夜間・休日に窓口を開設しました。 夜間交付窓口開設（17時15分～19時）、35回327件 休日交付窓口開設（8時30分～12時）、24回1039件 ○ 役場ロビーで申請サポートを行いました。（140件）なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、出張申請は実施できませんでした。
R4	○ 平日に来庁することが困難な住民の利便性に配慮し、夜間・休日に窓口を開設しました。 夜間交付窓口開設（17時15分～19時）、33回466件 休日交付窓口開設（8時30分～12時）、24回1,476件 ○ 役場ロビー等での申請サポートや町内会等を対象とした出張申請受付を行いました。（2,322件）
R5	○ 平日に来庁することが困難な住民の利便性に配慮し、夜間・休日に窓口を開設しました。 夜間交付窓口開設（17時15分～19時）、34回200件 休日交付窓口開設（８時30分～12時）、22回496件 ○ 役場ロビー等での申請サポートや出張申請受付を行いました。（231件）
R6	○ 平日に来庁することが困難な住民の利便性に配慮し、夜間・休日に窓口を開設しました。 夜間交付窓口開設（17時15分～19時）、24回91件 休日交付窓口開設（８時30分～12時）、14回234件 ○ 役場ロビー等での申請サポートや出張申請受付を行いました。（917件）
R7	○ 平日に来庁することが困難な住民の利便性に配慮し、夜間・休日に窓口を開設しました。 夜間交付窓口開設（17時15分～19時）、23回209件 休日交付窓口開設（８時30分～12時）、12回350件 ○ 役場ロビー等での申請サポートや出張申請受付を行いました。（1,228件）

３．事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	夜間・休日窓口、出張窓口の受付件数	件	目標値	1,000	1,200	1,300	2,800	3,000
			実績値	1,506	4,264	927	1,242	1,787
			達成状況	達成	達成	未達成	未達成	未達成
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法	個人番号カードの交付促進を図るため、夜間・休日窓口、出張窓口の受付件数を指標としました。							

４．コスト情報（決算）

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
R3	27,658	27,570	0	0	0	88
R4	15,393	15,393	0	0	0	0
R5	19,392	19,392	0	0	0	0
R6	11,871	11,859	0	0	0	12
R7	15,131	15,128	0	0	0	3
合計	89,445	89,342	0	0	0	103

5．評価と対応方針（各課評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）	
R3	個人番号カードの夜間・休日の交付窓口の開設及び役場ロビーでの申請サポートを実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により出張申請はできませんでした。
R4	マイナポイント事業の実施により、マイナンバーカードの申請件数及び交付件数が伸び、目標値を大きく上回る実績を上げることができました。
R5	令和5年9月末までのマイナポイント事業等国の施策実施により、当初計画策定時に比べ実績値は前倒しとなりましたが、単年度では未達成となりました。 参考：令和3～5年度累計　目標値3,500件、実績値6,697件
R6	申請サポートの件数が昨年度に比べて大きく伸びたため、実績値は増加しましたが、単年度では未達成となりました。 参考：令和3～6年度累計　目標値6,300件、実績値7,939件
R7	申請サポートの件数は増加傾向にあり、実績値は増加しましたが、単年度では未達成となりました。 参考：令和3～7年度累計　目標値9,300件、実績値9,726件

・評価及び対応方針

R3	目標を達成しており、今後も事業を継続し交付促進を図り、出張申請受付を実施します。
R4	令和5年度以降は申請の伸びが鈍化すると考えられるため、出張申請等新たなアプローチを検討し対応します。
R5	事業の対象者が当初計画策定時に比べ大きく減少していますが、引き続き累計値として目標を達成するため、施設入所者等個人番号カードの取得困難者への対応など新たなアプローチを検討し実施します。
R6	申請サポートの件数は引き続き増加すると考えられるため、人員体制を整備し対応します。
R7	目標は達成していませんが、マイナンバーカードの交付率は100%に達しており、カードの更新等による申請サポートの件数は引き続き増加すると考えられるため、人員体制を整備し対応します。

6．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）	
R3	新型コロナウイルス感染症の影響のため出張申請はできませんでしたが、前年度から継続している夜間・休日の窓口交付の開設、申請サポートが定着してきています。
R4	マイナンバーカードの申請件数及び交付件数の伸びに対応するため、年度途中で関連予算を増額し、窓口の体制を整備したことにより、需要の伸びに対応することができました。
R5	実績値が前倒しとなった影響が大きく、単年度では未達成となりました。
R6	実績値が前倒しとなった影響が大きく、単年度では未達成となりました。
R7	実績値が前倒しとなった影響が大きく、単年度では未達成となりました。

・評価及び対応方針

R3	事業目標は達成しています。更なる交付促進として出張申請による申請サポートに取り組みます。
R4	令和5年度以降は申請の伸びが鈍化すると考えられますが、マイナンバーカードは今後もデジタル施策の中心として位置づけられると考えられるため、引き続き幅広い年代にアプローチを行います。
R5	単純な開設回数の増加だけでは効果が限定的となっており、個人番号カード未取得者への新たなアプローチを検討し実施します。
R6	申請サポートの増加への対応に加え、取得困難者への取得支援を行うため、業務委託を含めた対応策を検討し実施します。
R7	事業目標は達成していませんが、マイナンバーカードの交付率は100%に達しており、引き続き申請サポートに取り組みます。

後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

１．基本情報

総合戦略	

事務事業の名称	新たな業務スタイル推進事業	事業番号	531102
担当部署名	総務企画部　情報管理課　　財務部　税務課　　議会事務局　消防本部予防課		
政策体系			
基本目標	5 持続可能なまちづくり		
基本施策	3 住民に便利な行政サービスの提供		
単位施策	1 多様な行政サービスの提供		

２．活動実績

年度	活動実績
R3	○ 令和3年10月から、Web上での口座振替申請システムを稼働開始しました。受付実績　56件 ○ 公共施設予約サービスについて、新たに公民館、福寿館、マイ・フローラ南交流センター、安芸府中商工センター、マエダハウジング府中町ふれあい福祉センターの予約状況の照会ができるようになりました。 ○ 議会本会議のインターネット配信を行いました。 ※令和３年度 本会議の配信回数：１回
R4	○ 公共施設予約システムについて、利用が多い社会体育施設の一部（揚倉山健康運動公園、チェリーゴード空城パーク）でオンライン決済を導入しました。 ○ 昨年度に引き続き、Web上での口座振替申請システムを稼働しました。受付実績　869件 ○ 議会本会議のインターネット配信を行いました。本会議の開催回数　5回 ○ 引越しワンストップサービスを令和5年2月から開始しました。
R5	○ 令和6年度から対象全施設（9施設）でオンライン仮予約ができるよう調整を進めましたが、未実施施設（6施設）との調整ができず、現状3施設のみでの運用となっています。引き続きオンライン仮予約可能な施設を増やせるよう調整を進めます。 ○ 昨年度に引き続き、Web上での口座振替申請システムを稼働しました。受付実績　218件 ○ 議会本会議のインターネット配信を行いました。 ※令和5年度 本会議の開催回数：7回
R6	○ 対象全施設（9施設）でオンライン仮予約ができるよう調整を進めましたが、未実施施設（6施設）との調整が完了せず、現状3施設のみでの運用となっています。引き続きオンライン仮予約可能施設の拡充に努めます。 ○ 昨年度に引き続き、Web上での口座振替申請システムを稼働しました。受付実績　238件 ○ 議会本会議のインターネット配信を行いました。 ※令和6年度 本会議の開催回数：6回 ○ 令和6年10月から議会用タブレット端末を導入し、会議資料や連絡手段の電子化を進めました。
R7	○ 対象全施設（9施設）でオンライン仮予約ができるよう調整を進めましたが、未実施施設（6施設）との調整が完了せず、現状3施設のみでの運用となっています。引き続きオンライン仮予約可能施設の拡充に努めます。 ○ 昨年度に引き続き、Web上での口座振替申請システムを稼働しました。受付実績　230件(税務課受付分) ○ 議会本会議のインターネット配信を行いました。 ※令和7年 本会議の開催回数：5回 ○ 昨年度に引き続き、議会用タブレット端末を活用した会議資料・連絡手段の電子化を進めました。 ○ 図面審査用機器等を導入して消防同意に係る電子申請を開始するとともに、その他の消防関係届出等の電子化の対象を拡大しました。

３．事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	導入事業数（累計）	件	目標値	2	3	4	4	4
			実績値	3	4	4	5	6
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法	住民の利便性向上に資する多様な行政サービスの提供が目的のため、導入事業数を指標としました。							

４．コスト情報(決算)

（単位:千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
R3	8,939	6,050	0	0	0	2,889
R4	2,024	0	1,046	0	0	978
R5	2,024	0	264	0	0	1,760
R6	367,024	11,422	0	0	0	355,602
R7	5,919	492	264	0	0	5,163
合計	385,930	17,964	1,574	0	0	366,392

５．評価と対応方針（各課評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

R3	Web口座振替受付サービスについては、庁内の調整を経て、10月に開始しました。公共施設予約サービスについては、計画どおり予約状況照会対象施設を拡大しました。3月に議会本会議のインターネット配信を行いました。
R4	公共施設予約システムについては、予約状況照会対象施設の追加はありませんでしたが、機能拡充としてオンライン決済を導入しました。Web口座振替受付サービスについては、広報紙や納税者への通知に勧奨記事やリンクするQRコードを記載し、周知に努めました。引越しワンストップサービスについては、国の方針により予定を前倒し令和4年度末までにサービス開始しました。
R5	公共施設オンライン仮予約については、令和６年度から対象全施設で行えるよう調整を進めましたが、定期利用団体や減免団体への対応等の課題について、対象施設（６施設）との十分な協議が行えませんでした。口座振替WEB申請システムでは、広報紙や納税者への通知に勧奨記事やリンクするＱＲコードを記載し、周知に努めました。
R6	公共施設オンライン仮予約については、対象全施設で行えるよう調整を進めましたが、定期利用団体や減免団体への対応、支払いとキャンセル時の返金処理等について方針が固まらず実施には至りませんでした。Web口座振替受付サービスについては、広報紙やホームページ、納税者への通知に勧奨記事やリンクするＱＲコードを記載し、周知に努めました。
R7	公共施設オンライン仮予約については、対象全施設で行えるよう調整を進めましたが、指定管理に伴うシステム面での調整等を考慮した結果、実施には至りませんでした。Web口座振替受付サービスについては、広報紙やホームページ、納税通知書等に勧奨記事やリンクするＱＲコードを記載し、周知に努めました。 消防関係届出等の電子化については、図面審査用機器等を導入してハード環境は整備できたところですが、更なる電子化を推進するためには本取組を広く周知する必要があります。

・評価及び対応方針

R3	Web口座振替受付サービスについては、税以外の科目、特に今後公会計化を予定している学校給食費に有効であると考えます。公共施設予約サービスについては、今後更なるサービス拡充を目指します。議会本会議インターネット配信サービスについては、引き続き継続して実施します。
R4	公共施設予約システムについては、機能拡充により利用者の利便性が向上しました。引き続きオンライン予約可能施設やオンライン申請可能手続きの拡充に取り組みます。Web口座振替受付サービス・議会本会議インターネット配信サービスについては、引き続き継続して実施します。
R5	オンライン仮予約については、引き続き、対象施設との課題解決に向けた協議を行います。口座振替web申請システムについては、継続して周知を実施します。
R6	オンライン仮予約については、引き続き対象施設との課題解決に向けた協議を行います。口座振替web申請システムについては、継続して周知を実施します。
R7	オンライン仮予約については、指定管理を考慮したうえで引き続き対象施設との課題解決に向けた協議を行います。口座振替web申請システムについては、継続して周知を実施します。消防関係届出等の電子化については、継続して周知を実施します。

６．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

R3	Web口座振替受付サービスの開始、また、公共施設予約サービスに係る予約状況照会対象施設の拡大について、計画どおり取り組みました。議会本会議インターネット配信サービスについては、計画より前倒して開始しました。
R4	今後、デジタル社会の進展によりオンラインでの行政手続きの需要も増加すると考えられます。Web口座振替受付サービスについては、広報紙に加え、納税者の目に入る案内通知等にQRコードを付すなど、あらゆる機会をとらえて周知に努めた結果、受付実績を伸ばしています。議会本会議インターネット配信サービスについては、国において、オンライン委員会やオンラインでの一般質問が可能との見解が示されるなど、議会運営のより多くの場面でICT機器活用に関する検討が必要となっています。引っ越しワンストップサービスは、計画を前倒して導入できました。
R5	公共施設オンライン仮予約については、令和６年度全施設実施を目標に対象施設（６施設）と協議を行いましたが、定期利用団体や減免団体への対応等の課題解決に至りませんでした。口座振替web申請システムについては、広報誌のみならず、納税者の通知や勧奨記事にＱＲコードを付し、周知に勤めています。また納税案内センターなどでもweb口振の案内を行うなど、あらゆる機会をとらえて周知を行っています。地方自治法一部改正による議会手続きのオンライン化など、議会運営においてもICT機器を活用した効果的かつ効率的な運営が求められています。
R6	公共施設オンライン仮予約については、対象全施設で行えるよう調整を進めましたが、定期利用団体や減免団体への対応、支払いとキャンセル時の返金処理等について方針が固まらず実施には至りませんでした。議会タブレットについては、議員改選にあわせて導入し、段階的に活用を進めています。
R7	公共施設オンライン仮予約については、対象全施設で行えるよう調整を進めましたが、指定管理に伴うシステム面での調整等を考慮した結果、実施には至りませんでした。口座振替web申請システムについては、ポスター掲示や広報誌のほか、納税通知や勧奨記事にＱＲコードを付し、すぐに登録できる環境づくりをしています。消防関係届出等の電子化については、図面審査用機器等を導入してハード環境を整備し、計画どおり各種消防関係届出等の電子申請を開始しています。

・評価及び対応方針

R3	デジタルを活用した「新たな業務スタイル」の一面を町民に提示できたものと考えますが、引き続き現サービスの拡充、また新たな事業の導入を推進します。
R4	機能拡充により行政サービスの利便性が向上したものと考えますが、引き続き現サービスの拡充、また新たな事業の導入を推進します。様々な機会を捉えてWeb口座振替の利便性をPRするなど、周知に努めた結果、実績を伸ばしています。引き続きWeb口座振替の周知・勧奨に努めます。議会本会議インターネット配信サービスについては、滞りなく実施できており、引き続き継続するとともに、議会運営におけるICT機器の更なる活用を検討します。
R5	公共施設のオンライン仮予約については、今年度策定するＤＸ推進計画のスマート行政の推進に位置づけられる項目でもあるので、関係課の意見を聞きつつ他の関連施策とともに進めます。口座振替web申請システムについては、周知努力の結果、順調に新たな申込者を増やしており、システムを導入したことによる一定の成果が出ているものと考えます。議会本会議のインターネット配信については滞りなく実施できており、このまま継続します。また、議会運営におけるICT機器の活用を進めます。
R6	公共施設のオンライン仮予約については、具体的な運用や問題発生時の対応などについて関係課と連携しつつ進めます。口座振替web申請システムについては、一層の周知を図ることで、効率的な行政サービスを展開します。議会運営におけるICT機器の活用については、今年度導入した議会タブレットを中心に、効果的な活用方法を検討します。
R7	オンライン仮予約については、指定管理を考慮したうえで引き続き対象施設との課題解決に向けた協議を行います。口座振替web申請システムについては、引き続き幅広い情報発信を行い、認知度を高めていきます。消防関係届出等の電子化については、継続して周知を図るとともに、受け付けた電子図面等の活用方法について検討します。